

つばき 大形コンベヤチェーン継手リンク スクリューロックリンク™



チェーンの切継ぎに多くの時間や労力を必要としません！

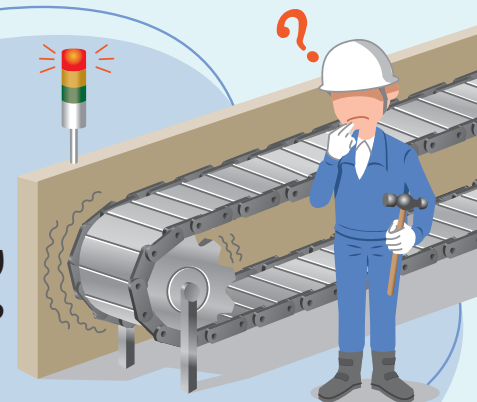
スクリーロ

安全で迅速な交換



ハンマー作業が危険

外プレートの押し込み過ぎにより
屈曲不良が起きる



大形コンベヤチェーンの切継ぎ作業に

手間

かかっていませんか？



トラブル時
すぐに復旧できない

切継ぎに
大掛かりな
工具・治具が必要



その悩み、スクリーロックリンク™が解決！

安全作業の 実現

ハンマー作業が不要になります

生産ロス削減

予備品で持っておけば
トラブル時も迅速復旧できます



施工不良回避

外プレートの押し込み過ぎによる
屈曲不良・トラブルを回避します

簡単取付

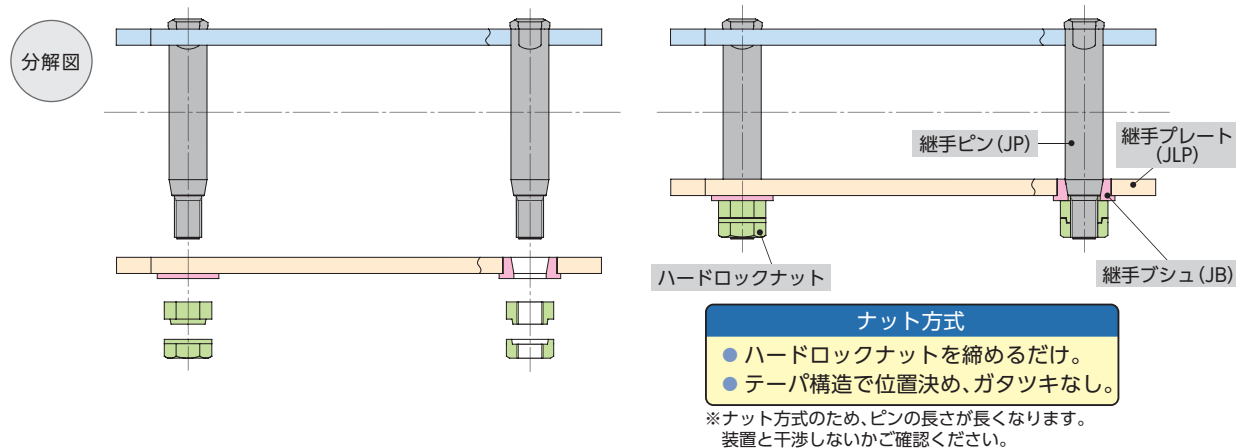
必要な工具はトルクレンチだけで
工数を削減できます

チェーン本体と同一の最大許容張力
スクリューロックリンク使用による強度低下はありません！

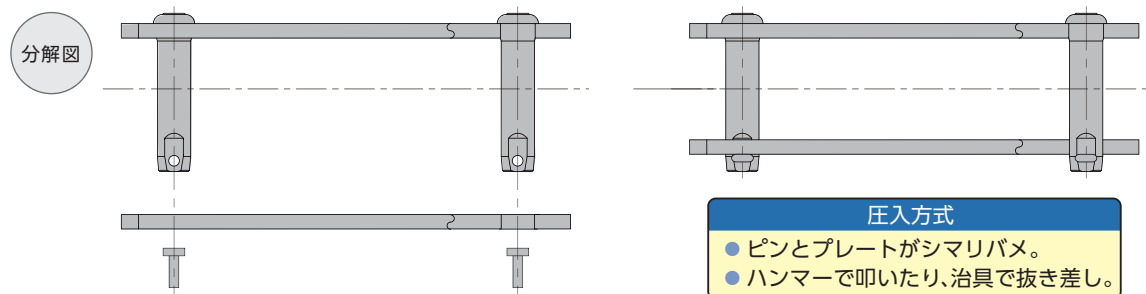
スクリューロックTMは 作業を実現します！

構造上の比較

スクリューロックリンクの構造



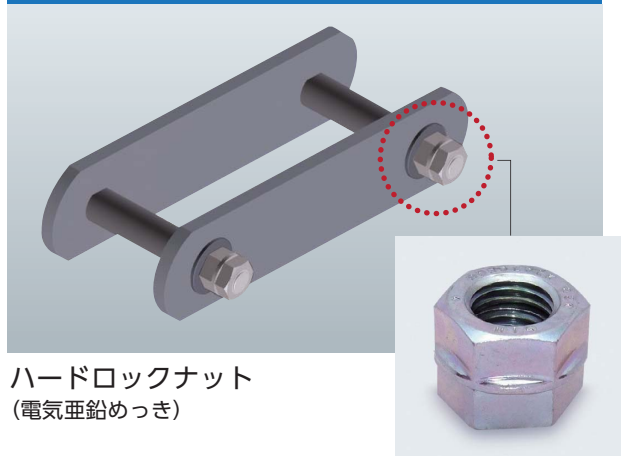
標準外リンクの構造



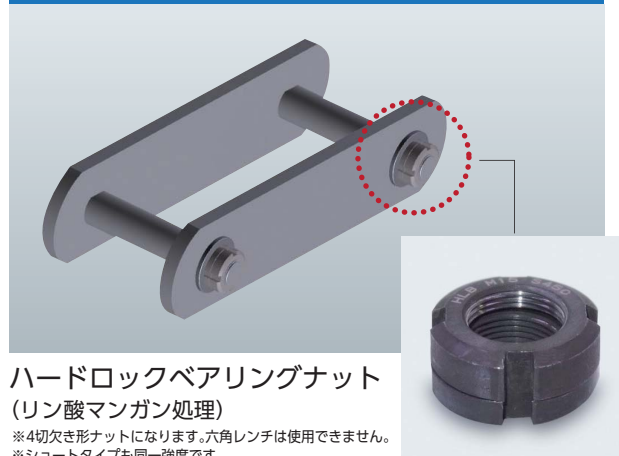
ナット部は選べる2タイプ

ピンの長さを極力抑えたショートタイプもご用意できます。

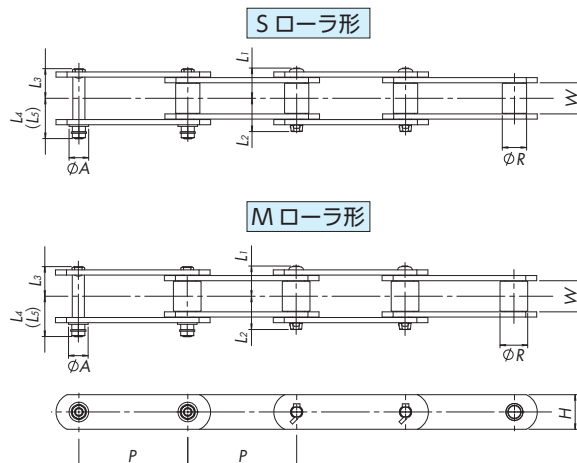
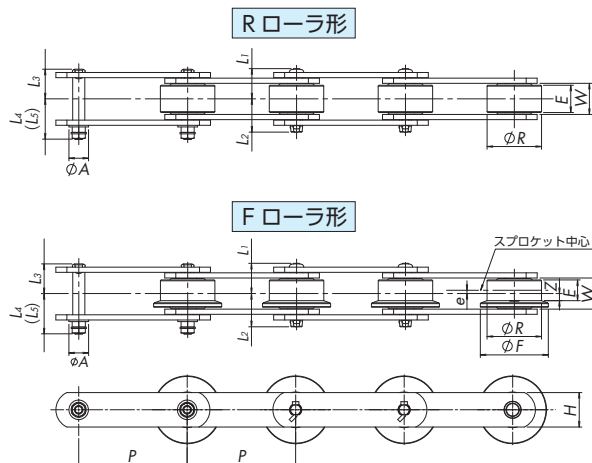
標準タイプ



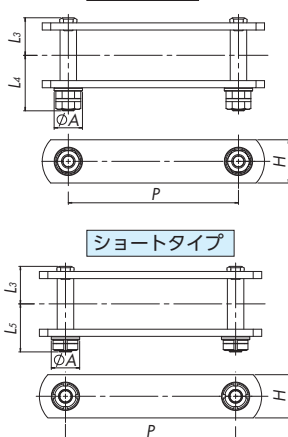
ショートタイプ



※ハードロックナット、ハードロックベアリングナットは、ハードロック工業株式会社の商標、または登録商標です。



標準タイプ



継手リンク部寸法

サイズ	最大許容張力		最小引張強さ		ピッチ P	ピン			ナットサイズ		継手ブッシュ フランジ径	概略付加質量 (kg/ヶ所)		
	DT kN(kgf)	AT kN(kgf)	DT kN(kgf)	AT kN(kgf)		継手ピン			標準 タイプ	ショート タイプ		A	標準 タイプ	ショート タイプ
						L ₃	標準タイプ	ショートタイプ						
RF10100					100	33	48.5	42	M12	M12	25	0.13	0.08	
RF10125	17.6 {1790}	32.3 {3290}	107 {11000}	169 {17000}	125									
RF10150					150									
RF12200	26.6 {2710}	39.9 {4060}	160 {16500}	249 {25500}	200	40.5	55.5	49	M12	M12	28	0.17	0.11	
RF12250					250									
RF17200	35.0 {3570}	55.3 {5640}	213 {22000}	336 {34000}	200	51.5	69.5	61.5	M14	M15	32	0.25	0.14	
RF17250					250									
RF17300					300									
RF26200					200	55.5	74	64	M16	M17	36	0.33	0.17	
RF26250	44.9 {4570}	74.3 {7580}	285 {29000}	448 {45500}	250									
RF26300					300									
RF26450					450									

チェーン本体部寸法

サイズ	ローラ 形式	内リンク 内幅 W	プレート幅 H	ピン		ローラ									Sローラ 直径 R	Mローラ 直径 R
				Cピン		Rローラ		Fローラ								
				L ₁	L ₂	直径 R	触軌幅 E	直径 R	フランジ径 F	触軌幅 E	心違い e	Z				
RF10100	R/S/M	30	38.1	33	36	50.8	27	-					29	31.8		
RF10125	R/F/S/M							50.8	65	20	3	7				
RF10150																
RF12200	R/F/S/M	37.1	44.5	40.5	43	65	32	65	80	24	4	8	34.9	38.1		
RF12250																
RF17200	R/F/S/M	51.4	50.8	51.5	58	80	44	80	100	34	5	12	40.1	44.5		
RF17250																
RF17300																
RF26200	S/M	57.2	63.5	55.5	61	100	50	100	125	38	6	13	44.5	50.8		
RF26250																
RF26300																
RF26450																

- 注) 1. 使用温度範囲は、-20℃～150℃です。使用温度範囲外での使用については当社にご相談ください。
2. ピン長さL₁、L₂がL₂より大きくなります。装置側との干渉をご確認ください。
3. 選定・取扱はP5スクリーロックリンク取扱要領、ならびに「つばき大形コンベヤチェーン&スプロケット」カタログをご使用ください。
4. ショートタイプのナット締付けは引掛けスパナやソケットをご使用ください。
5. アタッチメント形式は「つばき大形コンベヤチェーン&スプロケット」カタログをご使用ください。
6. 上表以外のサイズ(インチ系など)や仕様(ステンレス仕様など)も製作可能な場合があります。ご相談ください。

形番表示例

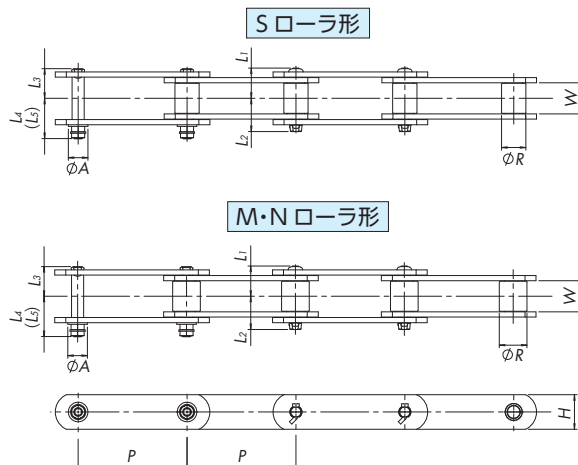
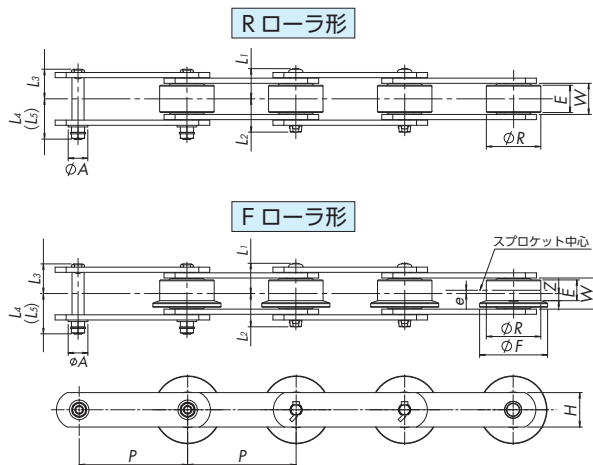
継手リンク単体

RF12200 - DT - A2 - LNJL 8K
サイズ 仕様記号 数量・単位(個)
アタッチメント形式 部品名
LNJL:標準タイプ
LSJL:ショートタイプ

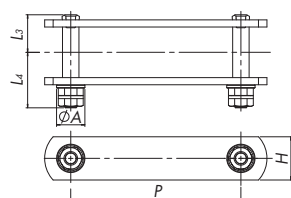
編成品

RF12200 R - AT - 2LK2 + 140L - LNJR 2H
サイズ 仕様記号 リンク数 数量・単位(本)
ローラ形式 アタッチメント
取付間隔&形式 端末記号

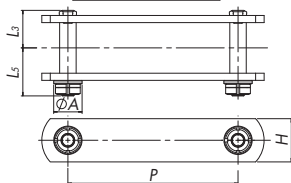
納入荷姿 ▶14L(リンク)×20H(本) 合計140L(リンク)×2H(本)
※14Lの片端にスクリーロックリンクが取り付けます。



標準タイプ



ショートタイプ



継手リンク部寸法

サイズ	最大許容張力		最小引張強さ		ピッチ P	ピン			ナットサイズ		継手プッシュ フランジ径 A	概略付加質量 (kg/ヶ所)	
	DT kN[kgf]	AT kN[kgf]	DT kN[kgf]	AT kN[kgf]		継手ピン			標準 タイプ	ショート タイプ		標準 タイプ	ショート タイプ
						L ₃	標準タイプ L ₄	ショートタイプ L ₅					
RF36250					250	66	91.5	78.5	M20	M20	42	0.55	0.26
RF36300	68.0	97.4	457	614	300								
RF36450	{6930}	{9930}	{46500}	{62500}	450								
RF36600					600								
RF52300					300	79	110	93.5	M24	M25	48	0.85	0.39
RF52450	71.4	147	481	953	450								
RF52600	{7280}	{15000}	{49000}	{97000}	600								
RF60300					300								
RF60350	71.4	149	479	1010	350	72.5	104	86.5	M27	M30	55	1.18	0.53
RF60400	{7280}	{15200}	{49000}	{103000}	400								
RF90350					350	85.5	120.5	102	M30	M35	65	1.85	0.88
RF90400	113	233	754	1600	400								
RF90500	{11500}	{23700}	{77000}	{163000}	500								

チェーン本体部寸法

サイズ	ローラ 形式	内リンク 内幅 W	プレート幅 H	ピン		ローラ								Sローラ 直径 R	M・Nローラ 直径 R
				Cピン		Rローラ		Fローラ							
				L ₁	L ₂	直径 R	触軌幅 E	直径 R	フランジ径 F	触軌幅 E	心違い e	Z			
RF36250	S/M	66.7	76.2	68	78	125	56	125	150	42	7	14	50.8	57.2	
RF36300	R/F/S/M														
RF36450															
RF36600															
RF52300	R/F/S	77	76.2	82	90	140	65	140	170	49	8	16.5	57.2	-	
RF52450															
RF52600															
RF60300	R/F/N	77	90	77	83.5	140	65	140	170	49	8	16.5	-	70	
RF60350															
RF60400															
RF90350	N	88	110	89.5	95.5	-							-	85	
RF90400	R/F/N														
RF90500															
										170	76	170			205

- 注) 1. 使用温度範囲は、-20℃～150℃です。使用温度範囲外でのご使用については当社にご相談ください。
2. ピン長さL4、L5がL2より大きくなります。装置側との干渉をご確認ください。
3. 選定・取扱はP5スクリーロックリンク取扱要領、ならびに「つばき大形コンベヤチェーン&スプロケット」カタログをご使用ください。
4. ショートタイプのナット締付けは引掛けスパナやソケットをご使用ください。
5. アタッチメント形式は「つばき大形コンベヤチェーン&スプロケット」カタログをご使用ください。
6. 上表以外のサイズ(インチ系など)や仕様(ステンレス仕様など)も製作可能な場合があります。ご相談ください。

端末記号の説明

端末記号	一端	他端
LNJ R	スクリーロックリンク 標準タイプ	内リンク
LSJ R	スクリーロックリンク ショートタイプ	内リンク
LNJ LNJ	スクリーロックリンク 標準タイプ	スクリーロックリンク 標準タイプ
LSJ LSJ	スクリーロックリンク ショートタイプ	スクリーロックリンク ショートタイプ

※スクリーロックリンク(継手リンク)の下ナットは規定のトルクをかけた状態で、上ナットは、軽く締め付けた状態で出荷します。

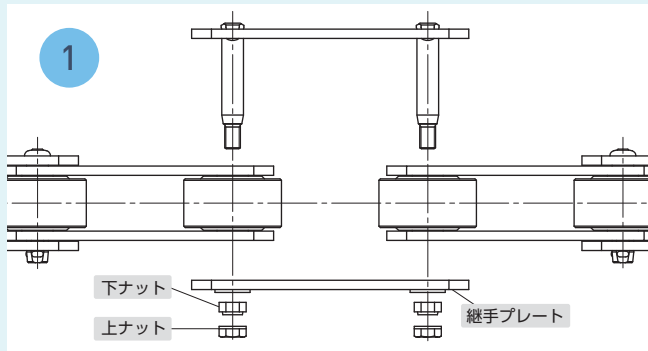
スクリューロックリンク™ 取扱要領



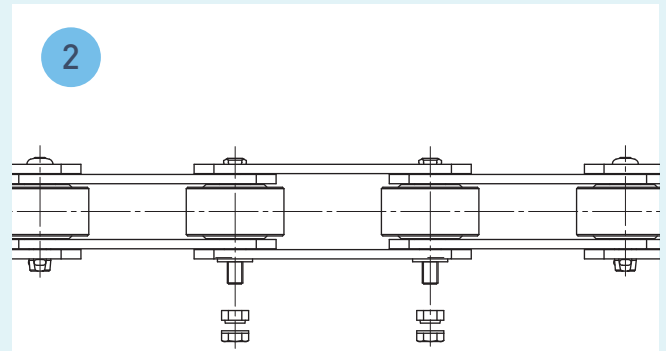
注意

水平・傾斜・および垂直いずれのコンベヤの場合もチェンブロック、ワイヤなどで切継ぎ部にチェーン張力がかからないようにしてから切継ぎ作業をしてください。

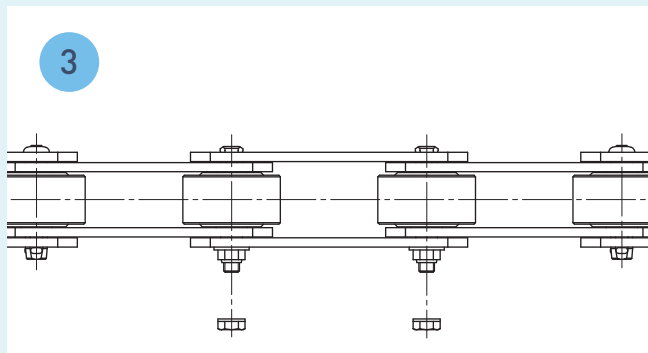
■ 継ぎ方



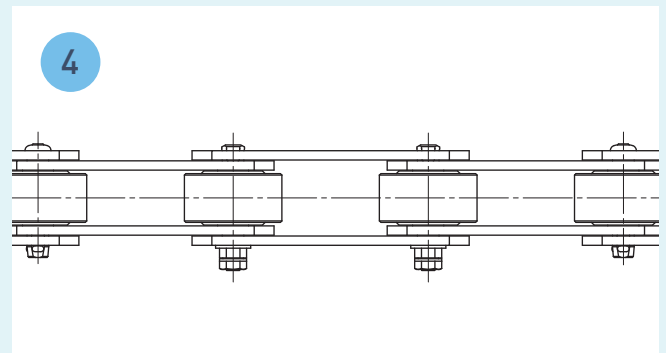
ナットを外し、継手プレートを外した状態にします。



チェーンの両端を引き寄せ、継手リンクを内リンクの継ぎ目に挿入し、継手プレートをかぶせます。



下ナットを下記の指定のトルクで締め付けます。ナット締め付け時、ネジ部の油分や付着物は、ウエスなどで拭き取ってください。



上ナットを下記の指定のトルクで締め付け、連結完了です。

■ 切り方

1 上ナット、下ナットの順にナットを外します。

2 継手プレートを外し、継手リンクを内リンクから外します。

※搬送物などの固着や腐食の影響によりナットが容易に取り外せない場合もあります。

保守・点検の注意

使用環境や条件によってはナットの緩みや脱落の可能性があるため、チェーン稼働中にナットの緩みが起きていないか定期的に確認してください。(ナットにはマーカで合マークを入れると確認しやすくなります。)

保守・点検は、「つばき大形コンベヤチェーン & スプロケット」カタログをご参照ください。

■ ナットの締め付けトルク (N・m) ※1

		RF10	RF12	RF17	RF26	RF36	RF52	RF60	RF90
標準 タイプ※2	ナットサイズ	M12×P1.75	M12×P1.75	M14×P2.0	M16×P2.0	M20×P2.5	M24×P3.0	M27×P3.0	M30×P3.5
	下ナット	27~32	28~33	46~55	72~82	120~130	218~228	250~260	367~377
	上ナット	27~32	28~33	46~55	72~82	120~130	218~228	250~260	367~377
ショート タイプ※3	ナットサイズ	M12×P1.0	M12×P1.0	M15×P1.0	M17×P1.0	M20×P1.0	M25×P1.5	M30×P1.5	M35×P1.5
	下ナット	23~27	28~33	49~58	76~86	117~127	227~237	254~264	428~438
	上ナット	16~19	16~19	28~33	37~44	55~65	80~90	115~125	130~140

※1. 上記の表はスチールナットの締め付けトルクです。ステンレス製ナットの締め付けトルクはお問い合わせください。

※2. 下ナット締め付け時ボルトが突き出しますので、標準タイプはディープソケットのご使用を推奨します。

※3. ショートタイプは4切欠き形ナットです。引掛けスパナやソケットをご使用ください。

安全にご使用いただくために



警告

危険防止のため、下記の事項にしがってください。

- チェーンおよびチェーン用アクセサリは、本来の用途以外には使用しないでください。
- チェーンへの追加加工は絶対行わないでください。
 - ・チェーン各部品への焼きなましは行わないでください。
 - ・チェーンを酸やアルカリで洗浄しないでください。割れが生じます。
 - ・チェーンおよび部品への電気メッキは絶対に行わないでください。水素脆性割れする可能性があります。
 - ・チェーンへの溶接は行わないでください。熱影響で強度低下や割れが生じます。
 - ・チェーンをトーチ等で加熱、切断した時は、その前後のリンクを完全に取除き再使用しないでください。
 - ・チェーンの切継ぎの際にプレートの穴を大きくしたり、ピンの径を細くしたりしないでください。チェーンの性能が著しく低下し事故の原因になります。
- 損耗（破損）した箇所の取替えは、損耗（破損）部分のみの取替えではなく、全てを新品に取替えてください。
- 脆性割れを引き起こすもの（酸・強アルカリ・バッテリー液など）がチェーンに付着した場合は、直ちにチェーンの使用を中止し新品に交換してください。
- チェーンを吊下装置に使用する場合は、安全柵などを設け、吊下物の下部へは絶対立ち入らないでください。
- チェーンおよびスプロケットには、必ず危険防止具（安全カバーなど）を取付けてください。
- 労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守してください。
- チェーンの取付け、取外し、保守点検、給油などの際には、
 - ・取扱説明書、カタログまたは、お客様に対して、特別に提出された文書にしたがって作業してください。
 - ・事前に必ず装置の電源スイッチを切り、また不慮にスイッチが入らないようにしてください。
 - ・チェーンおよび部品が自由に動かないように固定してください。
 - ・切継ぎはプレス器具、専用工具を使用し、正しい方法で行ってください。
 - ・ピンやリベットの抜き差しは正しい方向から行ってください。
 - ・作業に適した服装、適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用してください。
 - ・チェーンの取替えは、作業に熟練した方が行ってください。



注意

事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- チェーンの構造、仕様を理解したうえで取扱ってください。
- チェーンを据付ける際には、事前に搬送時の破損がないか検査してください。
- チェーン、スプロケットは必ず定期的に保守点検をしてください。
- チェーンの強度はメーカーによって異なります。当社カタログによって選定された場合には、必ず当社製品をご使用ください。
- 最大許容張力とは、潤滑状態での使用を前提とし、疲労破損、摩耗を加味した限界値です。当社カタログに記載された選定を基に補正チェーンの張力を求め、この値以下でお使いいただいた場合、早期で異常を生じることはありません。

保証

1. 無償保証期間

工場出荷後18ヶ月間または使用開始後（お客様の装置への当社製品の組込み完了時から起算します）12ヶ月間のいずれか短い方をもって、当社の無償による保証期間といたします。ただし、条件によっては有償となる場合があります。

2. 保証範囲

無償保証期間中に、お客様側にて、カタログ、取扱説明書等に準拠する正しい据付・使用方法・保守管理が行われていた場合において、当社製品に不具合が発生し、当社がこれを確認した場合は、速やかに当社製品または部品を無償で納入もしくは修理させていただきます。ただし、無償保証の対象は、お納めした製品についてのみとし、以下の費用は保証範囲外とさせていただきます。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます。）

- (1) お客様の装置から当社製品を交換または修理のために取り外したり取り付けたりするために要する費用およびこれらに付帯する工事費用。
- (2) お客様の装置を修理工場などへ輸送するために要する費用。
- (3) 不具合や修理にともなうお客様の逸失利益ならびにその他の拡大損害額。

3. 有償保証

無償保証期間にもかかわらず、以下の項目が原因で当社製品に不具合が発生した場合は、有償にて調査、修理、製作を承ります。

- (1) お客様が、カタログ、取扱説明書等通りに当社製品を正しく配置・据付（切継ぎを含む）・潤滑・保守管理されなかった場合。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます。）
- (2) お客様が、カタログ、取扱説明書等にしがわらない使用方法（使用条件・使用環境・許容値を含む）でご使用された場合。（取扱説明書等にはお客様に対して特別に提出された文書を含みます。）
- (3) お客様が不適切に分解、改造または加工された場合。
- (4) お客様が、当社製品を損傷・摩耗した他製品と使用された場合。（例：チェーンを摩耗したままのスプロケット・ドラム・レール等と使用された場合。）
- (5) ご使用条件での、当社による選定上の寿命が本保証寿命を満たさない場合。
- (6) お客様が、打合せ内容と異なる条件でご使用された場合。
- (7) 当社製品に組込んだベアリング・オイルシール・油などの消耗部品が、消耗・摩耗・劣化した場合。
- (8) お客様の装置の不具合が原因で、当社製品に二次的に不具合が発生した場合。
- (9) 災害等の不可抗力によって当社製品に不具合が発生した場合。
- (10) 第三者の不法行為によって当社製品に不具合が発生した場合。
- (11) その他当社の責任以外で不具合が発生した場合。

本カタログに記載のロゴマークおよび商品名は株式会社椿本チエインまたはグループ会社の日本および他の国における商標または登録商標です。



株式会社 椿本チエイン

カタログに関するお問い合わせは、お客様問い合わせ窓口をご利用ください。

【チェーン】TEL(0120)251-664

【スプロケット】TEL(0774)43-8911

東京支社 〒108-0075 東京都港区港南2-16-2(太陽生命品川ビル)

TEL(03)6703-8405 FAX(03)6703-8411

大宮営業所 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-42-5(太陽生命大宮ビル)

TEL(048)648-1700 FAX(048)648-2020

名古屋支社 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-21-19(名駅サウスサイドスクエア)

TEL(052)571-8187 FAX(052)571-0915

大阪支社 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3(中之島三井ビルディング)

TEL(06)6441-0309 FAX(06)6441-0314

広島営業所 〒732-0052 広島市東区光町1-12-20(もみじ広島光町ビル)

TEL(082)568-0808 FAX(082)568-0814

九州営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-12-24(博多駅東QRビル)

TEL(092)451-8881 FAX(092)451-8882

本社 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3(中之島三井ビルディング)

工場 京田辺・埼玉・長岡京・兵庫・岡山

つばきホームページアドレス

<https://www.tsubakimoto.jp>



つばきエコリンク®は、つばきグループが設定した
エコ評価基準をクリアした商品に付加されるマークです。

■お願い

このカタログに記載の仕様・寸法等は改良のため変更する場合がありますので、設計される前に念のためお問い合わせください。

©本書に集録したものはすべて当社に著作権があります。無断の複製は固くお断りします。

販売店

このカタログはSI単位{重力単位}で
記載しています。{ }値は参考値です。

価格は販売店が独自に定めていますので、
詳しくは各販売店にお尋ねください。